



4K@30、HDCP 対応プレゼンテーションポイントメーカー

AN-C5P

コマンドガイド

Ver.1.0.0

- この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- 本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

商標について

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または、登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。なお、本文中において、®マークや™マークを省略している場合があります。

この取扱説明書をお読みいただく前に

- この取扱説明書の無断転載を禁じます。
- お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、この取扱説明書に記載される外観図、メニュー項目、通信コマンドなどが、一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 取扱説明書は改善のため、事前の予告なく変更することがあります。最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードすることができます。

目次

目次.....	4
1 本書の概要.....	5
2 通信仕様.....	6
2.1 RS-232C 通信.....	6
2.1.1 RS-232C 通信の概要.....	6
2.1.2 RS232C コネクタの仕様.....	8
2.1.3 RS-232C 通信仕様.....	8
2.2 LAN 通信.....	9
2.2.1 LAN 通信の概要.....	9
2.2.2 LAN 通信仕様.....	10
2.3 コマンドの概要.....	11
2.3.1 コマンド.....	11
2.4 コマンドの一覧.....	11
2.5 コマンドの詳細.....	12
2.5.1 基本設定.....	12
2.5.2 キャプチャ設定.....	15
2.5.3 出力設定.....	18
2.5.4 システム設定.....	19

1 本書の概要

本書は、LAN 通信と RS-232C 通信を使って、コマンドにより AN-C5P を制御する方法について説明します。



[図 1.1] 外部制御概要

主にコマンドでは以下の内容を制御することができます。

- ・ 基本設定
- ・ キャプチャ設定
- ・ 出力設定
- ・ システム設定

2 通信仕様

本章では、RS232C 通信を使って、本機を外部から制御する方法について説明します。

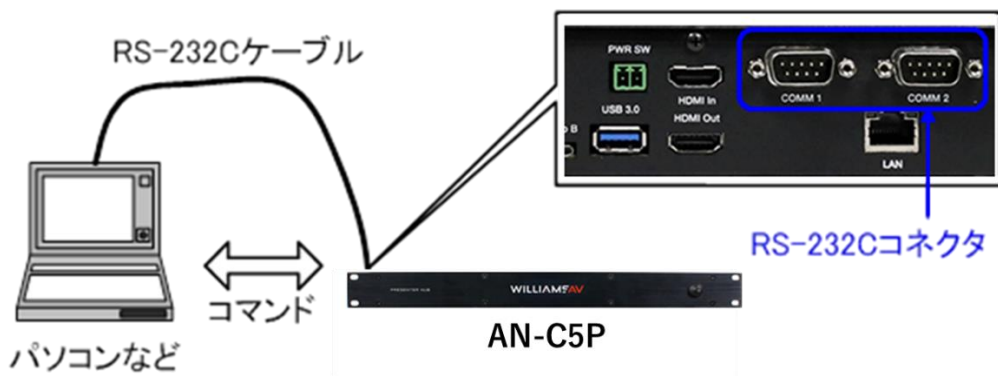
【参照：2.1 RS-232C 通信 (P.6)】

【参照：2.2 LAN 通信 (P.9)】

2.1 RS-232C 通信

2.1.1 RS-232C 通信の概要

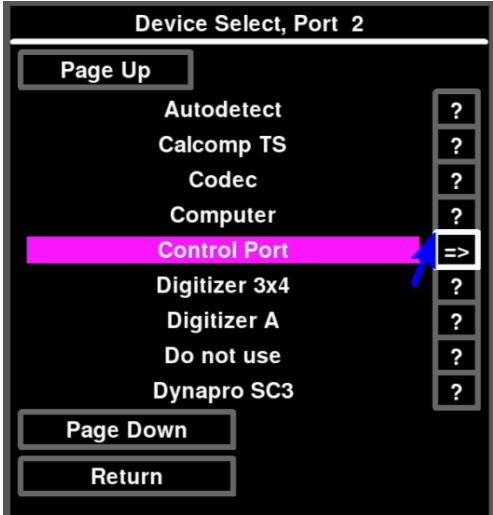
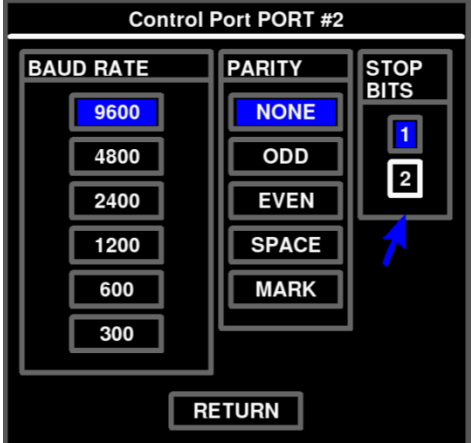
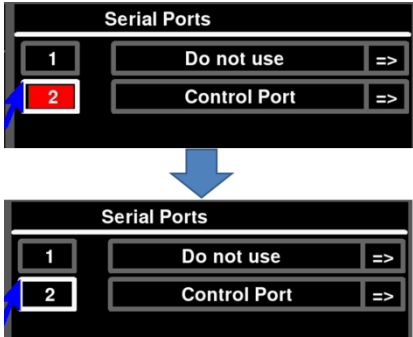
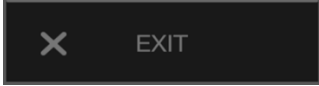
本機は RS-232C 通信による外部制御が可能です。パソコンなどの制御機器と本機を RS-232C ケーブルで接続し、コマンドを使って、本機の制御を行ってください。



【図 2.1】 制御機器との RS-232C 接続

RS-232C 通信の設定手順は以下のとおりです。

番号	手順	使用例
1	キーボードの「Print screen」キーを押して「Main menu」を開き、「DEVICES」を選択してください。その後「Devices」メニューが表示されます。	
2	「Serial Ports」を選択すると、シリアルポート選択画面が表示されます。RS232-Cの通信の設定を行いたいポートの「=>」を選択します。※1	

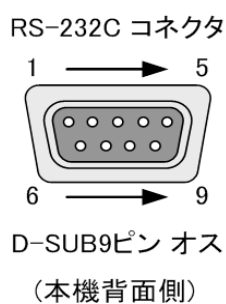
3	「Page Up」、「Page Down」でページを移動し「Control Port」を選択します。その後「Control Port」の右側の「=>」を選択します。	
4	シリアル通信の設定画面が表示されます。設定を確認後、「RETURN」を押してシリアルポート選択画面に戻ります。	
5	赤く塗りつぶされているポート番号のボックスを選択してください。赤く塗りつぶされていたものが取り消されたら設定終了となります。	
6	設定後、「Main Menu」の「EXIT」を選択してメニューを終了してください。	

※1 シリアルポート1ではデフォルトで「Do not use」に設定されています。

※2 シリアルポート1とシリアルポート2は同様に設定できません。例：ポート2はデフォルト「Control Port」に設定されていますので、ポート1は「Control Port」に設定できません。

2.1.2 RS232C コネクタの仕様

RS-232C コネクタのピン配列については以下のとおりです。



ピン番号	信号名
1	NC (未使用)
2	RD (受信データ)
3	TD (送信データ)
4	NC (未使用)
5	GND (グラウンド)
6	NC (未使用)
7	RTS (送信要求)
8	CTS (受信要求)
9	NC (未使用)

[図 2.2] RS-232C コネクタの仕様

2.1.3 RS-232C 通信仕様

RS-232C 通信の設定範囲は以下のとおりです。

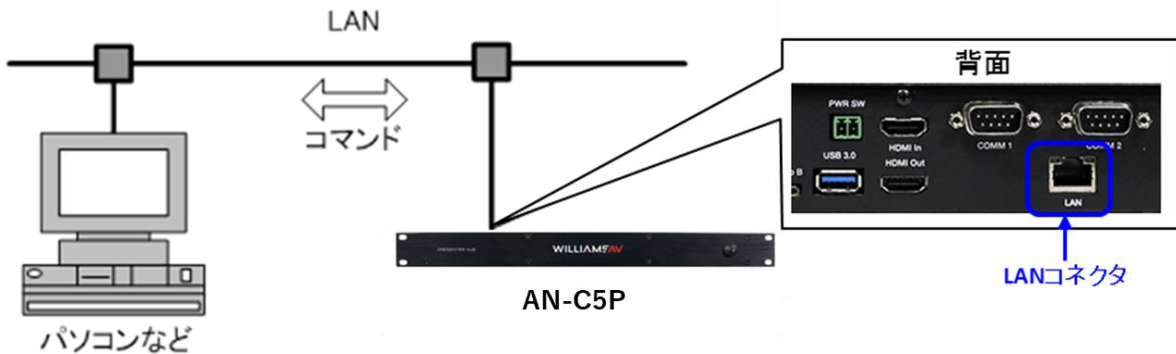
[表 2.1] RS-232C 通信仕様

準拠規格	RS-232C
通信速度	9600 [bps]
データビット長	8 ビット
パリティチェック	なし
ストップビット	1 ビット
Xパラメータ	無効
フロー制御	RTS / CTS フロー制御 (返り値のみ)
デリミタ	なし
通信方式	全二重

2.2 LAN 通信

2.2.1 LAN 通信の概要

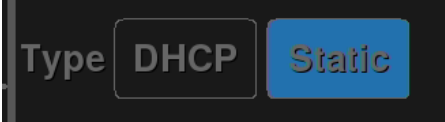
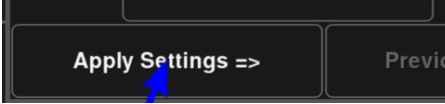
本機は LAN 通信による外部制御が可能です。パソコンなどの制御機器と本機を LAN ケーブルで接続し、コマンドを使って、本機の制御を行ってください。



[図 2.3] 制御機器との LAN 接続

LAN 通信の設定手順は以下のとおりです。

番号	手順	使用例
1	キーボードの「Print screen」キーを押して「Main menu」を開き、「NETWORK」を選択して下さい。「Network menu」が表示されます。	
2	「Network Setup」を選択すると、「Network setup menu」が表示されます。	

3	「DHCP」もしくは「Static」を選択できません。「Static」の設定を行う場合、「IP アドレス / サブネットマスク / ゲートウェイ」を入力してください。	
4	「Apply Settings」を選択し、ネットワーク設定を反映させます。	

2.2.2 LAN 通信仕様

LAN 通信の設定範囲は以下のとおりです。

[表 2.2] LAN 通信仕様

物理層	10Base-T(IEEE802.3i) / 100Base-TX(IEEE802.3u) / 1000Base-T (IEEE802.3ab)
ネットワーク層	ARP, IP, ICMP
使用ポート番号	TCP コマンド制御使用ポート : 23 および 8023
アプリケーション層	TELNET

2.3 コマンドの概要

2.3.1 コマンド

コマンドは各コマンドを識別する<ESC>(16進表記 1B 28)と後に英字の大文字のコマンドと、それに続くパラメータ(英数字)からなります。(コマンドによってはパラメータを使用しないものもあります。)
コマンドを実行するにはデリミタは必要ありませんのでご注意ください。

例：<ESC>(CL (16進表記 1B 28 43 4C)

2.4 コマンドの一覧

基本設定

コマンド	機能	詳細ページ
<ESC>(CL	全消去	12
<ESC>(CS	線色	12
<ESC>(L	線幅	13
<ESC>(PA	オーバーレイ 表示	13
<ESC>(PT	ポインタ	14
<ESC>(U	取消	14

キャプチャ設定

コマンド	機能	詳細ページ
<ESC>(CPF	静止	15
<ESC>(CPI	画像読み込み(USBメモリ)	15
<ESC>(CPSD	画像保存(USB)	16
<ESC>(IFD	ディレクトリ	16
<ESC>(IFI	インデックス	16
<ESC>(IFP	先頭文字	17

出力設定

コマンド	機能	詳細ページ
<ESC>(B	ベース画像	18
<ESC>(VIH	HDCP 設定	18

システム設定

コマンド	機能	詳細ページ
<ESC>(SUM	メインメニュー	19
<ESC>(RS	再起動	19
<ESC>(RH	初期化	19

2.5 コマンドの詳細

2.5.1 基本設定

<ESC>(CL	全消去	
機能	設定	
書式	<ESC>(CL	
返り値	なし	
パラメータ	なし	
実行例	<ESC>(CL	描画されている内容を全消去します。
備考	—	

<ESC>(CS	線色	
機能	設定	
書式	<ESC>(CS_	
返り値	なし	
パラメータ	N	次の線色
	E	前の線色
	B	ブラック
	C	シアン
	G	グリーン
	P	ピンク
	R	レッド
	W	ホワイト
	Y	イエロー
	HG	グリーン (ハイライトカラー)
	HP	ピンク (ハイライトカラー)
	HY	イエロー (ハイライトカラー)
	MH	ハイライトカラーモード
	MM	マルチプレックスカラーモード
	MT	カラーモード間のトグル
実行例	<ESC>(CSB	黒色の線色を選択します。
備考	—	

<ESC>(L		線幅
機能	設定	
書式	<ESC>(L_	
返り値	なし	
パラメータ	N	次の線幅
	P	前の線幅
	F	極細
	SF	極細 (影付き)
	M	細
	SM	細 (影付き)
	B	中
	SB	中 (影付き)
	W	太
	SW	太 (影付き)
実行例	<ESC>(LSF	極細 (影付き) の線幅を選択します。
備考	—	

<ESC>(PA		オーバーレイ 表示
機能	設定	
書式	<ESC>(PA_	
返り値	なし	
パラメータ	0	オーバーレイ 表示
	1	オーバーレイ 非表示
	T	非表示 / 表示をトグル切り替え
実行例	<ESC>(PA1	オーバーレイを非表示にします。
備考	—	

<ESC>(PT	ポインタ	
機能	設定	
書式	<ESC>(PT_	
返り値	なし	
パラメータ	C	丸 (中)
	DL	矢印 (左下)
	DR	矢印 (右下)
	D0	矢印 (下)
	L	矢印 (左)
	N	ポインタなし
	P	十字
	R	矢印 (右)
	SC	丸 (小)
	SP	十字 (小)
	UL	矢印 (上左)
	U0	矢印 (上)
	UR	矢印 (上右)
実行例	<ESC>(PTN	ポインタなしを設定します。
備考	—	

<ESC>(U	取消	
機能	設定	
書式	<ESC>(U	
返り値	なし	
パラメータ	なし	
実行例	<ESC>(U	取消を行います。
備考	—	

2.5.2 キャプチャ設定

<ESC>(CPF)		静止
機能	設定	
書式	<ESC>(CPF_	
返り値	なし	
パラメータ	0	静止解除
	1	静止有効
	T	静止の有効 / 解除をトグル切り換えします。
実行例	<ESC>(CPF1 <input type="checkbox"/>)	映像を静止します。
備考	—	

<ESC>(CPI)		画像読み込み ファイル指定(USB メモリ)
機能	設定	
書式	<ESC>(CPInnnnn	
返り値	返信コマンド	詳細
	DISKIO ERROR: NO DEVICE PRESENT	USB メモリ未接続時
	DISKIO ERROR: OPERATION IN PROGRESS PLEASE WAIT	画像保存中または画像読み込み中
	DISK TRANSFER SUCCESSFUL	画像読み込み成功時
	DISK TRANSFER FAILED: IMAGE DIR NOT FOUND	設定されたディレクトリ名に該当するフォルダが USB メモリ内にない場合
	DISK TRANSFER FAILED: IMAGE FILE NOT FOUND	設定された先頭文字+インデックスに該当するファイルが USB メモリ内にない場合
パラメータ	nnnnn	画像ファイルのインデックス。 ※5桁の数字を入力してください。
実行例	<ESC>(CPI00002 DISK TRANSFER SUCCESSFUL	USB メモリから 00002 の画像ファイルを読み込みます。
備考	設定されたディレクトリ及び先頭文字の画像ファイルを読み込みます。	

<ESC>(CPSD)		画像保存(USB メモリ)	
機能	設定		
書式	<ESC>(CPSD		
返り値	返信コマンド	詳細	
	DISKIO ERROR: VIDEO PROTECTED CANNOT STORE	HDCP が付加された映像はキャプチャできません。	
	DISKIO ERROR: OPERATION IN PROGRESS PLEASE WAIT	画像を保存中または読み込み中です。	
	DISKIO ERROR: NO DEVICE PRESENT	USB メモリ未接続時	
	DISK TRANSFER SUCCESSFUL	画像保存成功時	
パラメータ	なし		
実行例	<ESC>(CPSD	USB メモリに画像を保存します。	
	DISK TRANSFER SUCCESSFUL		
備考	設定されたディレクトリ及び先頭文字の画像ファイルを保存します。		

<ESC>(IFD		ディレクトリ	
機能	設定		
書式	<ESC>(IFDccc....		
返り値	なし		
パラメータ	cccc..	設定したいディレクトリ名を入力します。 ※最長 16 文字まで。英数字のみ使用可能です。	
実行例	<ESC>(IFDPVI	ディレクトリ名を “PVI” に設定します。	
備考	—		

<ESC>(IFI		インデックス	
機能	設定		
書式	<ESC>(IFInnnnn		
返り値	なし		
パラメータ	nnnnn	設定したいインデックス番号を入力します。 ※数字 5 桁で入力する必要があります。	
実行例	<ESC>(IFI00001	保存する画像ファイルのインデックス番号を 00001 に設定します。	
備考	先頭文字とインデックスを合わせて計 8 文字以下で設定してください。 インデックス番号に 4 桁以下の数字を入力した場合、設定は変更されません。 6 桁以上の数字を入力した場合、最上位桁までの 5 桁が設定に適用されます。 (12345678 と入力した場合、インデックス番号は 12345 で設定されます。)		

<ESC>(IFP	先頭文字	
機能	設定	
書式	<ESC>(IFPccc	
返り値	なし	
パラメータ	ccc	設定したい先頭文字を入力してください。 ※最長 3 文字まで。英数字のみ使用可能です。
実行例	<ESC>(IFPIMG	先頭文字を“IMG”に設定します。
備考	先頭文字とインデックスを合わせて計 8 文字以下で設定してください。	

2.5.3 出力設定

<ESC>(B		ベース画像	
機能	設定		
書式	<ESC>(B_		
返り値	なし		
パラメータ	V	映像入力	
	C	ホワイトボード	
	T	映像入力 / ホワイトボードをトグル切り換えします。	
実行例	<ESC>(BC	ベース画像をホワイトボードに設定します。	
備考	—		

<ESC>(VIH		HDCP 設定	
機能	設定		
書式	<ESC>(VIH_		
返り値	なし		
パラメータ	0	HDCP 無効	
	1	HDCP 有効	
	T	HDCP デフォルト・有効・無効トグル	
実行例	<ESC>(VIH0	HDCP 映像の入出力を無効にします。	
備考	—		

2.5.4 システム設定

<ESC>(SUM	メインメニュー	
機能	設定	
書式	<ESC>(SUM	
返り値	なし	
パラメータ	なし	
実行例	<ESC>(SUM	メインメニューを開きます。
備考	—	

<ESC>(RS	再起動	
機能	設定	
書式	<ESC>(RS	
返り値	なし	
パラメータ	なし	
実行例	<ESC>(RS	本機が再起動されます。 ※設定が保存されません。
備考	—	

<ESC>(RH	初期化	
機能	設定	
書式	<ESC>(RH	
返り値	なし	
パラメータ	なし	
実行例	<ESC>(RH	本機が再起動され、設定が初期化されます。
備考	—	

AN-C5P コマンドガイド

Ver.1.0.0 発行日

2020 年 10 月 1 日



株式会社アルバニクス

本 社 〒242-0021 神奈川県大和市中心 7-9-1

TEL: (046) 259-6920

FAX: (046) 259-6930

E-mail: info@arvanics.com

URL: <http://www.arvanics.com>